

# 子育て支援だより

## 「子育てワンポイントアドバイス」

### 第188回 『子どもの言葉と行動』

作業療法士 塩津 裕康

作業療法士の塩津です。前回『子供への指示の出し方』を取り上げて、子どもへの声かけのテクニックを紹介しました。今回は、『子どもの言葉と行動』について取り上げてみたいと思います。

#### 1. 子どものひとりごと

子どもは、行動を行う際にひとりごとをよく言うものです。3歳頃から出現し、4-5歳でピークになり、10歳頃に消失していくというデータがあります。

いったいこの子どものひとりごとはどのような意味があるのでしょうか？

#### 2. 2種類のひとりごと

ヴィゴツキーという発達心理学者は、子どものひとりごとは「さまざまな行動の上達に影響を与えている」と考えたのです。新しく行う課題や難易度が高い課題であるほどひとりごとは増えることがわかっています。子どもたちは、言葉で自らをコントロールし問題解決しようとしているわけです。上記で、10歳頃に消失していくと述べましたが、それは声を出さなくても「心の声」や「頭の中」でひとりごとを取り扱えるようになるからです。

また、子どものひとりごとは、2種類あります。それは、①「行動前」のひとりごと、②「行動後」のひとりごと、です。①は「行動の計画」の内容が多く、②は「振り返り」の内容が多いです。幼い子どもは②のひとりごとから出現し、年齢が上がるほど①のひとりごとが増えてきます。

#### 3. まとめ

今回は、子どもの言葉と行動の関係について紹介しました。子どもがさまざまな活動をできるようになるためには「ひとりごと」がとても大切であるということです。何かうまく行かない時は積極的に子どもの言葉を引き出しましょう。行動前のひとりごとは「作戦」となり、行動後のひとりごとは「結果の振り返り」になります。

※塩津作業療法士は、あさひ園で個別療育相談を行っています。

## 8月の子育て支援事業



日程	時間	事業名	内容	対象	場所	予約	担当
8/13(金)・17(水)・ 20(金)・24(水)・ 27(金)・31(水)・ 9/2(木)・7(水)・10(金)	10:00-12:00	あそび場	スキンシップ・ ストレッチなどの 遊	発達障 がいな 子ども と保 護者	ほっとくらぶ	不要	ほっとくらぶ (377-3522)
8/18(水)・9/3(金)		ほっとする 親の会	茶話会				

\*最終ページに子育て健康課の子育て事業を掲載していますので、ご覧ください。

\*お問い合わせは、各担当者にご連絡ください。